

適用規格									
定 格	使用温度範囲	-40℃～105℃(注1)		保存温度範囲	-55℃～85℃(注2)				
	電 圧			使用湿度範囲	－％～－％				
	電 流			適合ケーブル					
性 能									
	項 目	試 験 方 法		規 格		QT	AT		
構 造	外観、構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。		図面と合致していること。		○	○		
	表示	目視にて確認する。				○	○		
機 械 的 性 能	繰り返し動作	500 回の抜き差しを行う。		破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	－		
	耐振性	周波数 10～55 Hz、片振幅 0.75 mm、 3軸方向各 2 時間試験する。		①10μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	－		
	耐振性 (鉄道車両用 ランダム振動)	JIS E 4031 区分1 等級B 振動周波数：5～150Hz 加振条件rms値m/s ² ASDレベル(m/s ²) ² /Hz 7.90 1.857 3軸方向 各5時間試験する。		①10μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	－		
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、 正弦半波 3軸両方向各 3 回試験する。		①10 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	－		
	耐衝撃性 (鉄道車両用)	JIS E 4031 区分1 等級B 衝撃方向 ピーク加速度m/s ² 公称作用時間ms 3軸両方向 50 30 各3回試験する。		①10 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	－		
環 境 的 性 能	温度サイクル	温度 -40→15～35→105→15～35℃ 時間 30→2～3→30→2～3 分 を 5 サイクル試験する。		破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	－		
	耐 熱 性	温度 105℃±2℃ 中 96 時間放置する。 (かん合放置)		①絶縁抵抗：1000 MΩ以上 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	－		
	耐 寒 性	温度 -55℃±2℃ 中 96 時間放置する。 (かん合放置)		①絶縁抵抗：1000 MΩ以上 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	－		
	耐 湿 性	温度 60℃±2℃、湿度 95％中に 96 時間放置する。 (かん合放置)		①絶縁抵抗：1000 MΩ以上(乾燥後) ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	－		
	混 合 ガ ス	H ₂ S 0.1±0.02 ppm、SO ₂ 0.5±0.1 ppm、 温度25℃ 湿度 75％ 中に 96 時間放置する。(かん合放置)		機能を損なうようなはなはだしい腐食がないこと。		○	－		
	塩水噴霧	濃度 5％の塩水、48 時間放置する。 (かん合放置)		機能を損なうようなはなはだしい腐食がないこと。		○	－		
(注1)①動作の保証できる範囲は人の活動できる温度としています。(注2)梱包材は含みません。 ②使用温度範囲は通電による温度上昇も含みます。 ③適合ハウジングに結線した状態での値となります。									
	△の数	訂正記事		設計		検図		年月日	
△									
備考				承認	NM. NISHIMATSU		16.03.08		
上記規格値は適合コネクタでの性能を示す。				検 図	NM. NISHIMATSU		16.03.08		
試験規格の記載のない試験方法は、IEC 60512(対応規格 JIS C 5402)を適用している。				担 当	MO. SHIMOYAMA		16.03.07		
				製 図	MO. SHIMOYAMA		16.03.07		
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目				図番		SLC-128054-02-00			
HRS		製品規格表		製品名		TJ50A-41S-U-CV (02)			
		ヒロセ電機株式会社		製品コード		CL236-3101-0-02		△	1/1